

モンスターハウス

作・中野 守 (中野劇団)

登場人物

吸血鬼

ミイラ

遊園地のモンスターハウス (洋物お化け屋敷) の中、ミイラと吸血鬼が立っている。

吸血鬼 ちよつといい？

ミイラ はい？

吸血鬼 君ね、あまり怖くないって言われてるんだけど。

ミイラ 誰がそんなこと言ってるんですか？

吸血鬼 まあ、主に俺なんだけど。

ミイラ 何でそんなこと言うんですか。

吸血鬼 何でもっと怖くないの？

ミイラ 自分では頑張っただけ脅かしてるつもりなんですけど。

吸血鬼 そのさ、役になりきれないんじゃない？

ミイラ なりきれますよ。

吸血鬼 自分で断定することじゃないから。…名前何？

ミイラ 西林です。

吸血鬼 いや、君の名前じゃなくて。今君がなってるそれ。

ミイラ ああ、ミイラです。

吸血鬼 違っよ！ ミイラの名前。

ミイラ ミイラの名前？

吸血鬼 そう。

ミイラ …何かいいのありますかね。

吸血鬼 ありますかねじゃないよ。そういう大事なことを曖昧にしてるからちゃんと役作り

できないんだよ。

ミイラ はあ。

吸血鬼 性別は？

ミイラ え？ それは男でいいんじゃないですか？ 僕が男なのに。

吸血鬼 いいんじゃないですか、ほらもう。仮に君が市役所の人間だとして、僕が窓

口に来て戸籍謄本が欲しいとか何とか言って言うとするだろ。

ミイラ どの市役所ですか？

吸血鬼 別に何処でもいいじゃん。で、君が僕に性別尋ねて、僕が男でいいんじゃないで

すかなんて言ったなら、どうだ？

ミイラ 普通性別って聞かないですよね。

吸血鬼 そうだけど！ それは僕が生身の人間だからだよ。でもさ、ミイラの場合、一目

見ただけじゃ、男か女かわからないだろ。

ミイラ ミイラって市役所に行きませんよね。

吸血鬼 行かないよ普通は！ だから仮に断ってるだろ。

ミイラ 何しにミイラが市役所に？

吸血鬼 そんなの何だっていいだろ。

ミイラ それこそ曖昧じゃないですか。ミイラが市役所に？ ミイラが戸籍、謄本？ 抄

本でしたっけ？

吸血鬼 どっちでもいいよ。

ミイラ 死んでるのにな？

吸血鬼 いやだからさ。

ミイラ 自分の死亡届出てるか確認とかならまだわかりますけど。

吸血鬼 ちよっと待って。ミイラと市役所を結びつけるのはやめよう。僕が言いたいのは、

ええと、何林君だっけ？

ミイラ 西林です。

吸血鬼 西林君がミイラやってるから、男かって先入観が働いたわけでき。けど、ミイラ
の性別なんて専門家でもなきやわからないだろ。ということは一概に男とは
断定できないわけじゃない。

ミイラ じゃあこの場合、誰が決めるんですか？

吸血鬼 誰が決めるとかじゃないよ。男か女かなんて生まれたときに決まってるんだから
さ。

ミイラ ミイラが生まれたときですか？

吸血鬼 ミイラが生まれるって、またおかしなことを。てか、そんな話じゃなくて！ 演技がさ。もう、口で言っても始まらないから、一回やってみて。

ミイラ え？ 今ですか？

吸血鬼 はい、お客さんが来ました。

ミイラ ミ、ミイラだぞお！

吸血鬼 酷いよ！

ミイラ だって、急にふるから。

吸血鬼 にしてもだよ。ミイラだぞおって、自信ないから自分に言い聞かせてる人みたいじゃないか。児童劇団じゃあるまいし。全然怖くないじゃん。鼻ほじりながら階段降りる方がよっぽど怖いよ。

ミイラ あの、実演してもらえるとありがたいんですけど。

吸血鬼 ええ？ じゃあ向こうに階段あるからついて来て。刺るの怖いからホントはやらないんだよ。

ミイラ じゃなくてミイラの。

吸血鬼 ああ、そ、そっち？ じゃあ、よく見とけよ。

ミイラ はい。

吸血鬼 …ぐわああああ！（唾を啜る）どうだ。これくらいミイラになりきれないと、お客様は満足しないの。

ミイラ あの、いいですか。

吸血鬼 何？

ミイラ 唾啜ってましたよね。

吸血鬼 へ？

ミイラ ミイラって干からびてるから、唾とか出ないと思うんですけど。

吸血鬼 えー？ 自分に優しくして他人に厳しい系？

ミイラ 系？

吸血鬼 それはあれだよ、僕はミイラの役を完璧にこなす吸血鬼の役をやってるんだから。

吸血鬼はいつも血吸ってるからすぐ唾啜るの。

ミイラ そこまで考えてるんですか。凄いですね。

吸血鬼 当たり前だろ、この格好の時は常に吸血鬼になってるの。

ミイラ、にんにくを差し出す。

吸血鬼（素で） 何でにんにく持ち歩いてるの？（何度も叩く）

ミイラ 休憩中に食べようと思って。痛いです！

吸血鬼 何、にんにく生のまま食べようとしてんの？

ミイラ 先輩、そんな牙を剥かないで下さい！

もつと強く叩く。

ミイラ 痛！ すいません！ すいません！

吸血鬼 じゃあ僕がやったみたいにやってみて。

ミイラ、吸血鬼を叩く。

吸血鬼 痛い痛い違うって！ もう！ 脅かしてって言うてるの！

ミイラ わかりました。…ぐわああああ！（唾を啜る）

吸血鬼 だから！ 僕は吸血鬼でミイラをやったって言っただろ。普通にミイラをやればいいの。ミイラの気持ちとか考えたことある？

ミイラ いえ。

吸血鬼 ったく。俺、ちょっと出かけるけどさ、その間、練習しときなよ。

吸血鬼、出て行くこうとする。

ミイラ 何処行くんですか？

吸血鬼 時間あるから、献血行ってくる。

ミイラ …その格好で？

吸血鬼 あ、あぶね。ハハ。

終わり。